

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2024年 2月 2日

事業所名：すまいる安堂寺町教室

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	広い施設を有効に使い、カーテンやパーテーションも利用し、感染症対策と、学習スペース、活動スペース共に十分な広さを確保できています。	はい:19名 わからない:1名	引き続き状況を見ながら、利用者様それぞれに合ったスペースを確保していきます。
	2 職員の適切な配置	法令に基づいて資格保持者等適切に配置し、ご利用人数に応じて十分な職員の配置を行っています。	はい:14名 どちらともいえない:1名 わからない:5名	今後も十分な職員を配置し、より良い支援を行っていきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	視覚的にわかりやすく、イラストやスケジュールボードを用いた対策をしています。トイレ内に手すりを設置し、事業所内はすべて段差がない構造になっています。	はい:16名 どちらともいえない:1名 わからない:4名	今後も必要に応じ設備整備を考え、安全面に配慮していきたいと思います。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	清掃、用具の消毒をこまめに行い、常時換気、空気清浄機を使用し空調の清潔を保ち、感染症対策を行っています。	はい:17名 わからない:3名	今後も徹底して行っていきます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	定期的にミーティングを行い、職員間の連絡ノートを活用し、随時意見交換を行っております。		ミーティングなど意見を出し合う機会を今後も増やしていきたいと思います。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	△		専門機関の利用など、今後検討してまいります。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	外部研修への参加を積極的に行い、内部では職員向け教材を提供し、職員の資質の向上を目指しています。		今後も職員全員のスキルアップを目指していきます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	定期的に保護者様と面談などを行い、状態や環境の変化の聞き取りをした上で、ニーズを把握し、職員の意見を取り入れ一人一人アセスメントを適切に行い、支援計画の作成をしています。		今後も丁寧に行っていきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個別活動と集団活動両方の視点から、お子様の状況に応じて、見直し、検討し、計画の作成を行っています。	はい:16名 いない:1名 わからない:3名	今後も丁寧に行っていきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	モニタリングの際に目標の見直しを行い、職員の意見を取り入れ、目標にそって計画を作成し、日々具体的な支援内容の記載を行っています。		より具体的な支援内容の計画立案を行っていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	どの職員が対応しても利用者様に応じた支援計画に沿った支援の実施ができるように、職員全員に周知、指導をしています。	はい:15名 どちらともいえない:1名 わからない:4名	今後も管理者指導の下、職員全員で支援内容を確認し、適切な支援を行っていきます。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	職員全体が意見を出し合い、専門職の意見を取り入れ、利用者様の特性に見合った活動プログラムの立案、実施をしています。		日々職員同士でコミュニケーションをとり、チームワークを高め、より充実した活動プログラムを立案し、実施していきます。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日、休日、長期休暇、それぞれに応じた支援を計画し、休日では体験できない取り組みを安全に実施できるように準備しています。	はい:17名 どちらともいえない:2名 わからない:1名	今後も工夫していきます。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	子どもたちの意見も取り入れながら、季節やイベントの活動を取り入れ、月間予定を立てています。		状況に応じた活動プログラムを構成し、実施していきます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	一日の支援内容、スケジュールなど職員間で確認し、またプログラム、役割分担を表にし、所定の位置に置きいつでも確認できる。		今後も徹底していきます。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援終了後に振り返りと職員間の意見交換を行い支援記録、日誌にて共有できるようにしています。		今後も共有できる環境を作っていきます。
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	日々支援記録、連絡帳などを記録、保管し、支援の検証、改善に活用しています。		今後も日々の正確な記録を徹底していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的なモニタリングを実施し、支援計画の見直しをしています。		今後も定期的に行っていきます。
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	可能な限り参加させていただいており、職員全員へ情報共有しています。	今後も行っていきます。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	今現在該当するお子様は通所されていません。	今後必要な時には各機関と連携できるように体制を整えます。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	今現在該当するお子様は通所されていません。	今後必要な時には各機関と連携できるように体制を整えます。
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	必要に応じて情報の共有を行っています。	今後も積極的に対応してまいります。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	今現在該当するお子様は通所されていません。	今後必要な時には十分な情報提供を行います。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	外部研修など、積極的に受講しています。	今後も積極的に参加し、情報共有していきます。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	野外活動や公園の利用などで障がいのないお子様と交流することがあります。	はい:4名 いいえ:5名 わからない:11名

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域にかかれた事業の運営	時期に応じた行事を実施しているが、コロナの影響もあり、招待などはひかえています。		前向きに考えていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に重要事項説明書を書面で見て頂くとともに責任者より説明を通してお伝えし、質問や疑問があればお答えしております。	はい:19名 どちらともいえない:1名	今後も丁寧な説明につとめていきます。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	保護者様との面談時にお伝えをしております。	はい:15名 どちらともいえない:3名 いいえ:1名 わからない:1名	今後も丁寧な説明につとめていきます。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	特別な機会を設けていませんが、保護者様からのご相談に丁寧な対応を心がけており、ご家庭での取り組みなどのご提案をしております。	はい:4名 どちらともいえない:2名 いいえ:9名 わからない:5名	必要に応じ個別相談を実施していきます。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	日々の連絡帳や送迎時に利用状況を説明する中でお子様の状況について情報共有をしています。随時個別相談を受け付けております。	はい:19名 どちらともいえない:1名	今後も日頃から情報共有できるように対応していき、必要に応じ個別相談を実施していきます。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	随時子育てのお悩みやご相談に丁寧な対応を心がけております。	はい:14名 どちらともいえない:2名 いいえ:3名 わからない:2名	随時、必要に応じ個別相談を実施していきます。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	現状日程の調整が難しく、特別な機会を設けられておりません。	はい:2名 いいえ:10名 わからない:8名	今後検討してまいります。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情があった際は、その都度迅速かつ適切に対応させていただいています。	はい:11名 どちらともいえない:1名 わからない:8名	今後も迅速かつ適切に対応してまいります。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	状況に応じて個別で話を伺い、考慮し実施しています。	はい:18名 どちらともいえない:1名 わからない:1名	今後も工夫してより細やかな配慮を行っていきます。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月のおたより発行、ホームページやブログを活用し情報を発信しています。	はい:18名 わからない:2名	今後も工夫して発信してまいります。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	全職員入社時に秘密保持についての契約書を交わし、個人情報記載書類は厳重に注意し管理しております。破棄するときはシュレッダーを使っております。	はい:16名 わからない:4名	今後も厳重に注意して対応してまいります。	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各マニュアルを作成しファイリング、閲覧できるようにし、全職員への周知徹底をしています。	はい:13名 どちらともいえない:3名 いいえ:2名 わからない:2名	今後は契約時などに説明し、保護者様への周知徹底を行ってまいります。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	外部研修を受講し、職員のスキルを高め、定期的に各種訓練を実施しております。	はい:6名 どちらともいえない:1名 いいえ:1名 わからない:12名	今後も避難訓練などを通じて迅速な対応が行えるよう意識を高めてまいります。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止について研修を実施しており、外部研修へも積極的に受講しています。		今後も研修などを行い、職員の意識を高めたいと思います。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	「身体拘束を行わない」という方針のもと専門性の向上につとめています。現在のところ該当者はいません。		今後必要に応じて対応してまいります。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	契約時に保護者様に聞き取りを行い情報を収集しています。また職員全員が周知徹底し適切な対応を行っています。		目の届くところに掲示し、今後も適切な対応を行います。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハット事例があれば報告書ファイルを作成し職員間で話し合い、共有しています。		今後も常に意識付けし、小さな事でも丁寧に、すぐに改善できるように努めてまいります。